

遺族外来からみえてきたもの ～臨床と研究、そして社会へ～

埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科

石田真弓

遺族外来からみえてきたもの

1. 死別
2. 遺族外来の現状
3. 精神・心理療法
4. 遺族外来の症例から

1. 死別

がん

死別

死別の現状

死別のストレス

死別とは

人生で最も大きな
ストレスの1つ
(Holmes & Rahe, 1967)

順位	出来事
1	配偶者の死
2	離婚
3	夫婦の別居
4	刑務所などへの勾留
5	近親者の死
6	自分のけがや病気
7	結婚
8	解雇
9	夫婦の和解
10	退職や引退

死別を経験すると…

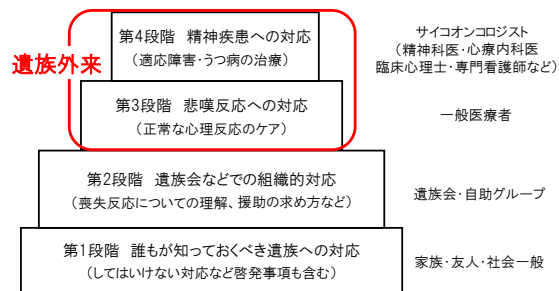
- ・ 心血管疾患での死亡率上昇
(Parkes & Weiss Br Med J 1983, Carey et al. JAMA 2014)
 - ・ 精神疾患罹患率上昇 **死別1年うつ病15%**
(Zisook & Shear World Psychiatry 2009)
 - ・ 自殺率上昇 **女性 10倍 男性 66倍**
- しかし、
- ・ 介入によって、不安・緊張などを軽減できる

8

□ 遺族援助

遺族ケア介入レベルと対応者

(Onishi et al. Jap J Psychosom Med 2014)



10

□ 問題点

遺族の現状と援助の問題点

- ・ がん患者遺族は、一般よりもQOLが低い
(Song et al. 2011)
- ・ 有益な援助に関する実証的研究は少ない
(Forte et al. 2004)
- ・ 援助を必要としない遺族には有害である
(Jordan & Neimeyer. 2003; Schut & Stroebe, 2005; Segal et al., 1986; Lehman et al., 1986)

11

2. 遺族外来の現状

□ 遺族外来とは…

遺族外来

[対象] がん患者遺族

[目的] 社会適応の援助

[方法] 薬物療法・心理療法

[構成] 精神腫瘍医・臨床心理士

[形式] 個人・集団精神療法



13

遺族の背景は？

受診理由は？

精神医学的診断は？

精神医学的診断とその背景は？

遺族への対応 ①

□ 遺族の訴え

何がつらい？

Table Themes and categories of psychological distress after bereavement (n=21)

Themes	Categories	n	(%)
Regret	(1) Feelings of regret about the course of cancer	15	(71.4)
	(a) Before diagnosis	8	(38.1)
	(b) During the treatment	12	(57.1)
	(c) In the terminal phase	12	(57.1)
Anger	(1) Feeling uncomfortable with the remarks or attitude of others toward them	14	(66.7)
	(2) Feeling envious of other people	4	(19.0)
	(3) Blaming deceased for the death	4	(19.0)
Memories	(1) Recalling memories triggered by various situations	13	(61.9)
	(2) Intrusion of memories	9	(42.9)
	(3) Cannot remember	4	(19.0)
Loneliness	(1) Cannot share their feelings	10	(47.6)
Anxiety	(1) Worrying about their future without the deceased	11	(52.4)
	(2) Worrying about their recovery from grief	7	(33.3)
Hopelessness	(1) Despair at their life	7	(33.3)

Note: The numbers represent the participants who responded to each category.

がん患者遺族の特徴



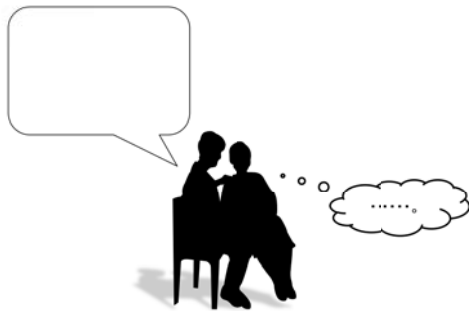
□ つらさへの対応

1. _____

遺族への対応 ②

2. _____

遺族とのコミュニケーション



よいコミュニケーション・悪いコミュニケーション

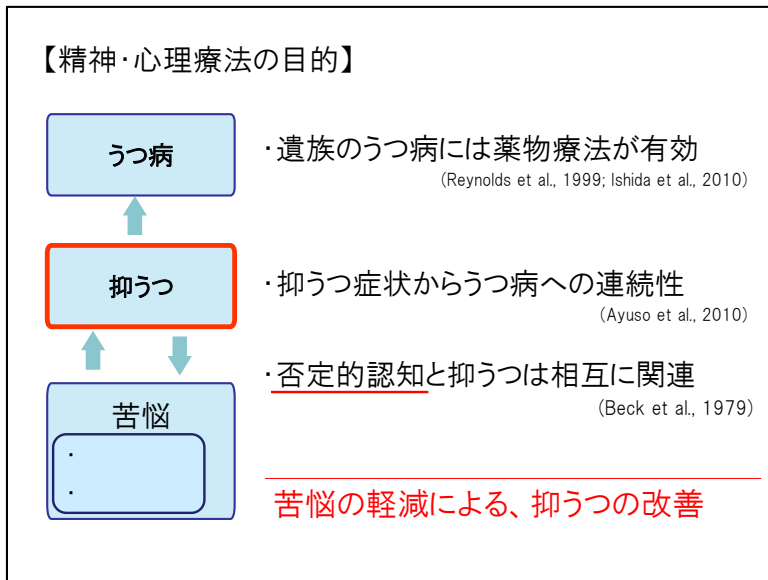
【有害な援助】	【有用な援助】
アドバイスをする	同じ境遇の人と接する
回復を鼓舞する	感情を吐き出す機会を持つ
陽気に振舞う	誠実な関心を示す
不遜な態度をとる	そばにいる
過小評価	
“私はあなたが分かる”	

(Lehman et al. 1986)

遺族への対応 ③

3.

3. 精神・心理療法



□ 集団精神療法

4. 遺族外来の症例から

□参考資料

遺族外来マニュアル

(第3次対がんHP)10.がん患者遺族へのケアについて

<http://pod.ncc.go.jp/contents/3rdTermCCRC6.html>

